



平成 22 年 11 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 進学会
代表者名 代表取締役社長 平井崇浩
(コード番号 9760 東証第1部)
[問合せ先] 取締役社長室長 城畑隆二
(電話 011-863-5561)

株式会社栄光との業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 11 月 12 日開催の取締役会において、株式会社栄光との間で学習塾の運営等の教育サービス事業に関する業務提携を行うことについて、決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社は、現会長の平井睦雄が前身である学習塾を札幌市で昭和 47 年に創業、昭和 51 年に会社を設立、「目標・計画・実行 継続は力なり」をスローガンとして「第一志望校合格主義」「授業の質第一主義」「能力開発主義」を指導理念に掲げ、現在では北海道から九州まで 1 道 20 県において、すべて直営で学習塾を展開しております。各道県入試と定期試験の傾向を徹底的に分析したオリジナルテキストにこだわり、選りすぐりの講師による生徒との対話を重視した授業で、各地域の公立トップ高へ数多くの合格者を輩出しております。

株式会社栄光（東証 2 部、証券コード 9789、以下「栄光」という。）は、昭和 55 年の設立以来「PROVIDA—学び、未来を変えよう。」を基本理念として掲げ、首都圏を中心に幅広い層を対象とした学習塾事業を展開し、小中学生対象の「栄光ゼミナール」は 301 校、高校生対象の「ナビオ」は 30 校、個別指導塾「ビザビ」は 49 校を擁し、生徒数は約 67,000 名にのぼり、さらに幼児向け教室や社会人向け語学スクールなども運営しております。

学習塾業界では、少子化による学齢人口の伸び悩みを背景として価格競争が頻発し、企業間の競争が熾烈をきわめております。シナジー効果を高める業務提携や、後継者問題とも絡んで M&A が活発化しており、シェア確保や業界再編に向けた様々な動きが見られます。このような環境下、当社と栄光は、協力関係の構築による新たな顧客の掘り起こし、及び授業の質を中心としたサービスの向上、並びに顧客満足度アップについて検討してまいりました。

2. 業務提携の内容等

① 意欲喚起型学習の共同研究

- ・当社がすでに導入し、取り組みを強化している、子どもたちの「やる気」を向上させ、以って成績向上や将来の社会への参画意欲の向上を目指す「意欲喚起型学習」に関する共同研究や導入の協業

② 小学生英語指導に関する協働

- ・来春からの小学生英語必修化に向けての教材・カリキュラムの共同作成
- ・教室内での指導ノウハウの共同研究
- ・栄光のグループ会社による子ども向け英語コースのネイティブ教師派遣等での協業

③ 就学前幼児向け教育

- ・当社キッズくらぶと栄光キッズカレッジにおける知育系コンテンツの共同開発
- ・当社が運営するスポーツクラブからの体育系コンテンツの提供
- ・幼児向け顧客満足度向上施策の共有

④ 小・中・高・卒生向け学習指導ノウハウ・教材・コンテンツの相互共有・活用

- ・指導ノウハウの共有化による授業品質の向上
- ・個別指導部門の指導・運営・展開ノウハウの共有
- ・マーケティング・顧客満足度向上施策の共有

⑤ テスト・イベント等の共同開催

- ・全国実施テストの共同作成・開催
- ・広告及び販促ツールの共同企画・制作

⑥ 科学実験教室コンテンツの導入

- ・栄光サイエンスラボの手法・コンテンツ共有
- ・イベントで取り扱う理科実験の材料・指導ノウハウ共有

⑦ ICT (Information and Communication Technology) を活用した教育の推進

- ・当社が有する教育ソフトコンテンツの利用
- ・電子黒板向けコンテンツの共同開発・研究
- ・その他デジタル系コンテンツの共同開発・研究

3. 業務提携の相手先の概要

| | |
|---------------------------------|--|
| (1) 名 称 | 株式会社栄光 |
| (2) 所 在 地 | 埼玉県さいたま市南区南本町一丁目2番13号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 近藤 好紀 |
| (4) 事 業 内 容 | 学習塾「栄光ゼミナール」の運営を中心とする教育サービス事業 |
| (5) 資 本 金 | 1,692,711千円 |
| (6) 設 立 年 月 日 | 昭和55年7月 |
| (7) 大株主及び持株比率 (平成22年9月30日現在) | 有限会社信和管財 (25.94%) 株式会社増進会出版社 (16.06%) 株式会社栄光 (8.49%) 株式会社さなる (6.24%) 栄光従業員持株会 (5.05%) 北山 ひとみ (2.88%) 株式会社武蔵野銀行 (2.34%) 株式会社みずほ銀行 (1.79%) 近藤 好紀 (1.50%) 兒玉 毅 (1.29%) |

| (8) 当事会社間の関係 | | | |
|-------------------------------|---|----------|----------|
| 資 本 関 係 | 当社は、当該会社の普通株式を84,800株（保有割合 0.44%）保有しております。 | | |
| 人 的 関 係 | 当事会社間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。 | | |
| 取 引 関 係 | 当事会社間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。 | | |
| 関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況 | 当事会社間には、関連当事者への該当状況はありません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。 | | |
| (9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 | | | |
| 決算期 | 平成20年3月期 | 平成21年3月期 | 平成22年3月期 |
| 純 資 産 | 9,939 | 8,131 | 9,155 |
| 総 資 産 | 32,019 | 28,023 | 27,819 |
| 1 株 当 たり 純 資 産 (円) | 526.37 | 430.56 | 505.07 |
| 売 上 高 | 40,984 | 41,273 | 39,659 |
| 営 業 利 益 | 2,704 | 2,924 | 2,944 |
| 経 常 利 益 | 2,471 | 2,460 | 2,877 |
| 当 期 純 利 益 | 951 | △1,602 | 1,465 |
| 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円) | 50.48 | △85.02 | 84.44 |
| 1 株 当 たり 配 当 金 (円) | 12 | 12 | 16 |

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

4. 日程

平成22年11月12日 取締役会決議、業務提携契約締結

5. 今後の見通し

今回の提携による今期の業績への影響につきましては、現段階では軽微であります。今後、業務提携の進捗度に応じて、業績予想に織り込んでまいります。

以 上